

資料1

令和5年度当初予算(案) 概要

TOYAMA CITY

予算編成の基本的な考え方

◆ 財政の健全性の堅持

- ▶ 市税等の一般財源の確保に努めるとともに、聖域なき歳出の抑制を図り、見込み得る一般財源の範囲内で予算の重点的・効率的な配分に努める。
- ▶ 市債の発行をできる限り抑制する。

◆ 予算の重点的・効率的な配分(5つの重点施策の設定)

→ 次の5項目を重点施策に設定

- ▶ コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進
- ▶ 新型コロナウイルス感染症対策と安全安心なまちづくりの推進
- ▶ ゼロカーボンシティの実現に向けた取組と産業基盤の強化
- ▶ 地域を担うひとづくりと出産・子育て環境の充実
- ▶ 介護予防と歩くライフスタイルへの転換による健康寿命の延伸

◆ 特別枠の設定

- ▶ ビジョンの実現に資する事業を推進するため「スマートシティ推進ビジョン特別枠」を設定
- ▶ 各部局に「部局主導裁量枠」を設定

会計別予算

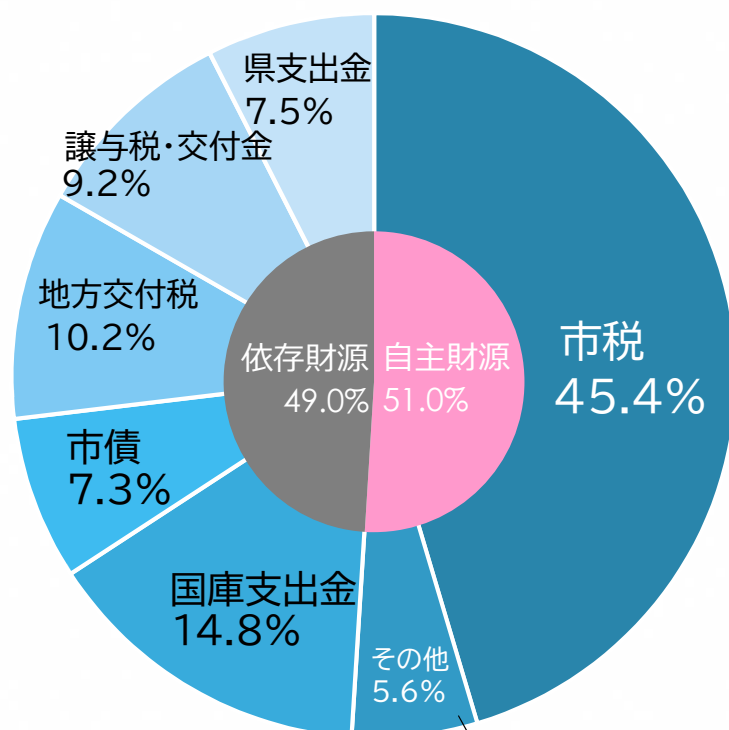
(単位:千円、率は対前年度比)

	令和5年度(案)	令和4年度	増減
一般会計	167,251,395	167,898,256	▲646,861 (99.6%)
特別会計 (15会計)	140,801,274	132,911,730	+7,889,544 (105.9%)
企業会計 (4会計)	46,059,798	45,920,881	138,917 (100.3%)
全会計 (20会計)	354,112,467	346,730,867	7,381,600 (102.1%)

- ◆ 一般会計の減額要因は、中規模ホールなどの施設整備事業が完了したことによるもの
- ◆ 厳しい財政状況の下、歳出削減と財源確保に努め、**財政調整基金を繰入れることなく編成**
- ◆ 特別会計の増額要因は、公債管理(▲19.5億円)や国民健康保険事業(▲4.6億円)において減額となっているものの、後期高齢者医療事業(5.8億円)、介護保険事業(8.4億円)競輪事業(83.3億円)、公設地方卸売市場事業(7.2億円)で増額となっている

一般会計歳入予算の概要

(R5予算額、対前年度比)



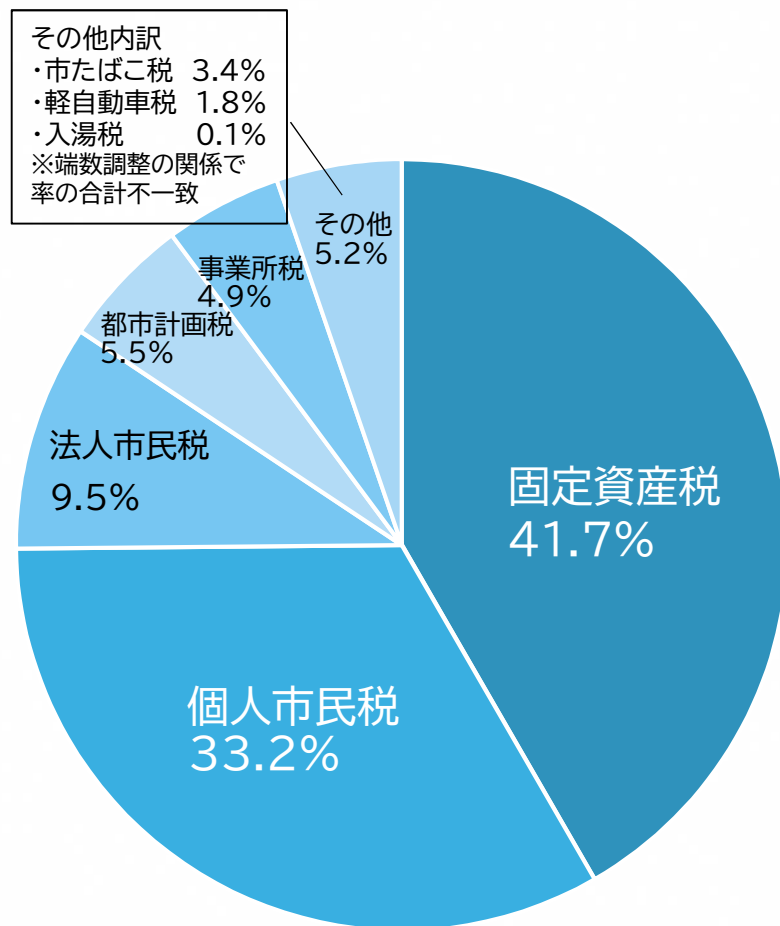
その他内訳

- ・諸収入 1.9%
- ・使用料・手数料 1.5%
- ・繰入金 1.7%
- ・財産収入 0.2%
- ・寄附金 0.2%
- ・分担金・負担金 0.1%

- ◆ 市税(76,012,887千円 103.9%)
 - ▶ **合併後最大**(詳細次ページ)
- ◆ 国庫支出金(24,755,730千円 101.9%)
 - ▶ 生活保護、自立支援給付の国庫負担金の増
- ◆ 市債(12,285,900千円 64.5%)
 - ▶ **合併後最小**
 - ▶ 中規模ホール整備事業完了などによる減
 - ▶ 臨時財政対策債については、地方財政計画などを勘案し、減額(R4:63億円→R5:23億円)
- ◆ 地方交付税(17,000,000千円 109.7%)
 - ▶ これまでの実績や地方財政計画などを勘案し増額を見込む
- ◆ 譲与税・交付金(15,401,300千円 107.8%)
 - ▶ 地方消費税交付金の増等
- ◆ 県支出金(12,616,041千円 100.1%)
 - ▶ 生活保護、自立支援給付の県負担金の増

市税の概要

(R5予算額、対前年度比)



市税全体(76,012,887千円 103.9%)

- ◆ 固定資産税(31,678,000千円 101.5%)
 - ▶ 宅地化の進展や、家屋の新增築による増
- ◆ 個人市民税(25,215,887千円 105.7%)
 - ▶ 給与所得の増
- ◆ 法人市民税(7,215,000千円 109.8%)
 - ▶ 企業収益が総じて改善していることによる増
- ◆ 都市計画税(4,178,000千円 101.6%)
 - ▶ 宅地化の進展や、家屋の新增築による増
- ◆ 事業所税(3,730,000千円 102.0%)
 - ▶ 事業所新增設の見込み等による増
- ◆ 市たばこ税(2,613,000千円 109.9%)
 - ▶ 令和3年10月からの税率変更による増(販売本数は減)
- ◆ 軽自動車税(1,344,000千円 103.9%)
 - ▶ 現行税率対象車両の累積増

当初予算比較では、**合併後最大**

R4:73,127,689千円

R3:68,814,866千円

R2:74,178,974千円 ←**これまでの最大**

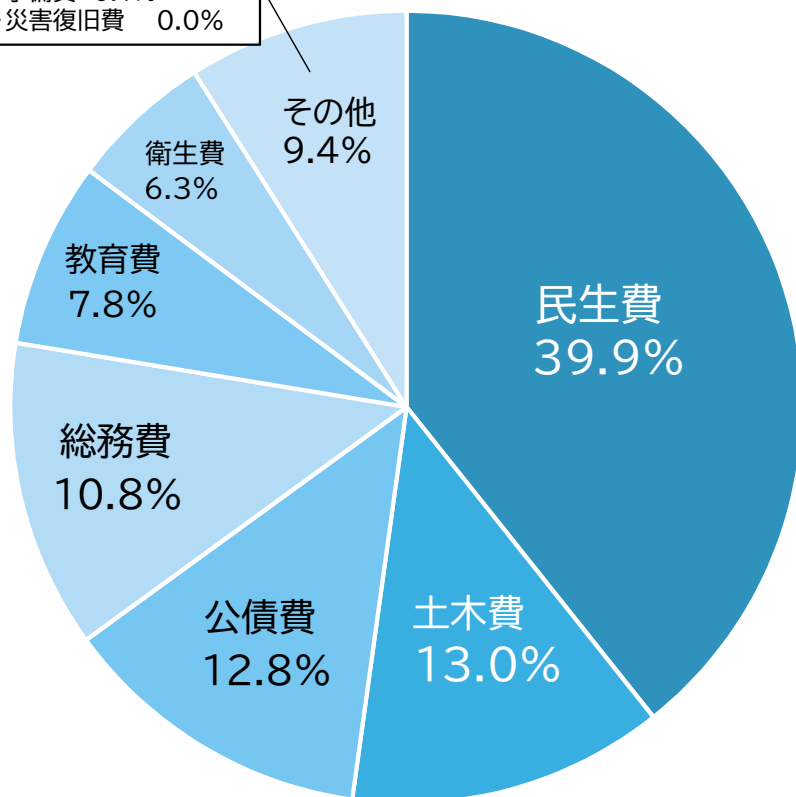
R1:74,010,595千円

※ 決算額過去最高 H30:74,893,970千円

一般会計歳出予算(款別(目的別))の概要

(R5予算額、対前年度比)

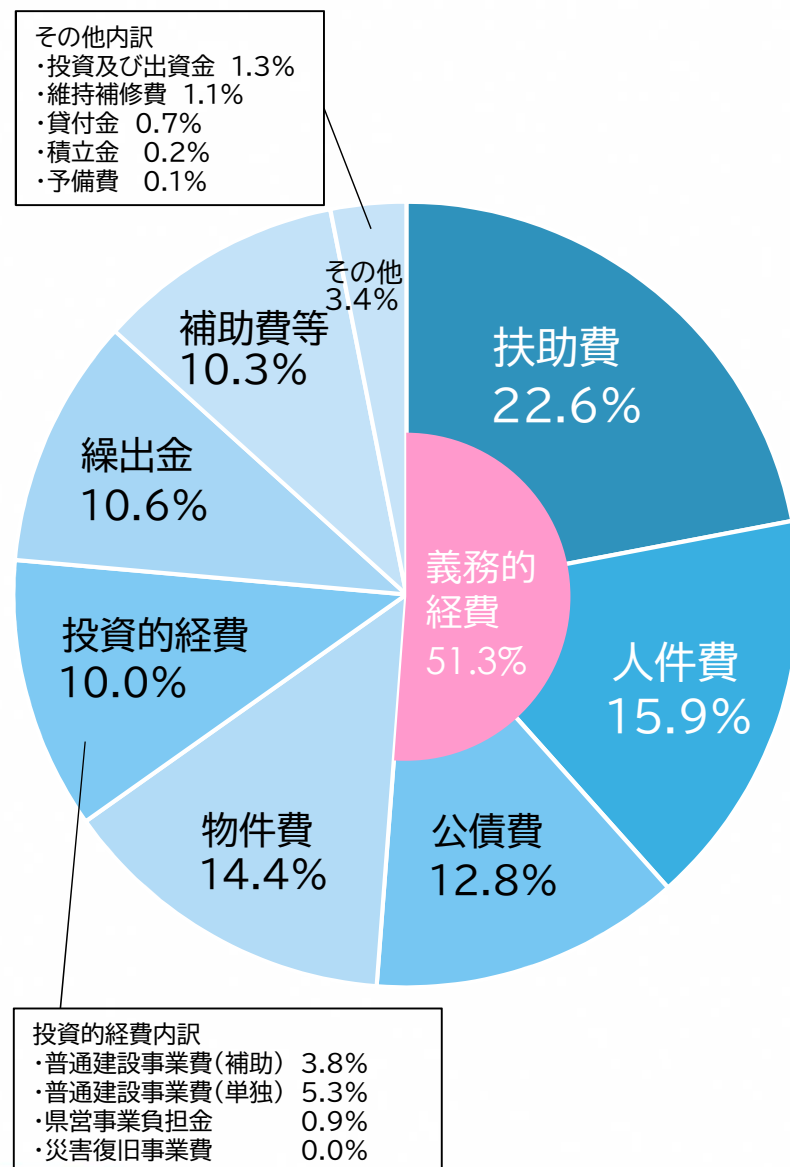
その他内訳
・農林水産業費 3.2%
・消防費 2.9%
・商工費 2.4%
・議会費 0.4%
・労働費 0.4%
・予備費 0.1%
・災害復旧費 0.0%



- ◆ 民生費(66,707,998千円 101.0%)
 - ▶ 自立支援給付事業費、生活保護事業費等の増
- ◆ 土木費(21,757,933千円 100.3%)
 - ▶ 市道や公園整備事業等の進捗による増
- ◆ 公債費(21,485,690千円 100.0%)
 - ▶ 償還元金の減、償還利子の増
- ◆ 総務費(18,138,015千円 85.9%)
 - ▶ 中ホールの完成による減
- ◆ 教育費(12,978,322千円 102.3%)
 - ▶ 小中学校建設事業(増・改築)の進捗による増
- ◆ 衛生費(10,467,971千円 107.7%)
 - ▶ 出産・子育て応援事業の開始による増
- ◆ 農林水産業費(5,360,049千円 114.0%)
 - ▶ 割山森林公園天湖森再整備事業の進捗による増

一般会計歳出予算(性質別)の概要

(R5予算額、対前年度比)



- ◆ 扶助費(37,821,028千円 102.5%)
 - ▶ 自立支援給付事業費、生活保護事業費の増
- ◆ 人件費(26,647,804千円 97.0%)
- ◆ 公債費(21,485,690千円 100.0%)
- ◆ 投資的経費(16,650,872千円 88.3%)
 - ▶ うち、普通建設事業費(補助)(6,277,648千円 92.7%)
 - 中央通りD北地区市街地再開発事業補助金の減
 - 八尾地域統合中学校(旧校舍解体)の減
 - ▶ うち、普通建設事業費(単独)(8,800,578千円 81.5%)
 - 中ホール、水橋会館整備完了の減
 - 小中学校建設費の増
- ◆ 物件費(24,114,857千円 102.6%)
 - ▶ 中ホールの管理運営費の増
- ◆ 繰出金(17,790,627千円 103.0%)
 - ▶ 後期高齢者医療事業特別会計繰出金の増
 - ▶ 公設地方卸売市場事業特別会計繰出金の増
- ◆ 補助費等(17,258,327千円 100.8%)
 - ▶ 出産・子育て応援事業の増

重点施策別の主な事業

TOYAMA CITY

重点施策① コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進

(1) コンパクトシティ政策の深化

- ▶ 次期都市マスタープラン策定事業費＜都市計画＞ 14,273千円
次期計画策定のため現状分析や課題整理等を行う R5～R7で策定
- ▶ 【新】郊外部における身近な拠点づくり社会実験事業費＜都市計画＞ 2,500千円
地域との協働による買い物・移動・交流に関する社会実験を実施(1地区)
- ▶ 【新】南富山駅周辺における拠点まちづくり推進事業費＜都市計画＞(部局主導) 4,900千円
地域住民や交通事業者、学校関係者などとともに、まちの将来ビジョンを共創する
- ▶ 【拡】高山本線活性化事業費(高齢者向け運賃施策実施負担金等)＜交通政策＞ 4,747千円
JR西日本と連携し「シニアおでかけきっぷ」の発売について通年で本格実施する
- ▶ 【新】高山本線ブラッシュアップ事業費＜交通政策＞ 9,574千円
乗合バス(笹津駅～富山駅)の速達便運行社会実験、
JR高山本線の朝1便の運転区間見直し(速星→越中八尾発着)
- ▶ 【新】上条地域自主運行バス事業費＜交通政策＞ 12,321千円
公共交通空白地域である上条地域の自主運行バスの社会実験を支援する
- ▶ 【拡】グリーンスローモビリティ運行事業費＜交通政策＞ 16,859千円
富山駅北地区での本格運行及び郊外部でのランドカータイプを導入した社会実験



グリーンスローモビリティ
(ランドカータイプ)

重点施策① コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進

(2) スマートシティの推進 【施策テーマ】①便利な暮らし

▶ 【新】情報発信事業費＜広報＞ 5,071千円

市公式LINEを開設

▶ 【拡】デジタルデバйд対策推進事業費＜スマートシティ推進＞ 5,000千円

高齢者を対象としたおでかけスマホセミナーや、中山間地や郊外部でスマホ買い物支援を実施

▶ 【新】電子契約事業費＜契約＞ 2,024千円

市と受注者の双方が電子署名し、契約を成立させる電子契約を導入

▶ 【新】Web口座振替受付サービス導入事業費＜出納＞ 12,576千円

PCやスマートフォンからWeb経由で申請が可能なWeb口座振替受付サービスを導入

▶ 【新】ひとり親オンライン面談・手続事業費＜こども福祉＞ 329千円

児童扶養手当の手続きや、ひとり親相談等を試行的にオンラインで行う

▶ コンビニ交付時の各種証明書発行手数料について＜市民＞

各種証明書の発行手数料について、コンビニ交付を利用の場合100円減額

例:住民票の写し 窓口300円→コンビニ交付200円

重点施策① コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進

▶ 【新】AIオンデマンド交通システム導入事業費＜交通政策＞ 9,408千円

大山地域においてAIオンデマンド交通システムを活用した社会実験を実施

▶ 【新】オープンループ乗車システム社会実験事業費＜交通政策＞ 1,000千円

まいどはやバス等においてクレジットカードのタッチ決済機能を導入する社会実験を実施

▶ 【新】自動運転実証実験事業費＜交通政策＞ 150,953千円

婦中地域において自動運転車両の実証実験を実施



AIオンデマンド交通のイメージ



クレジットカードタッチ決済
イメージ



自動運転バス車両イメージ

重点施策① コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進

(2) スマートシティの推進 【施策テーマ】②安心・安全で健康な暮らし

- ▶ **【新】中山間地域オンライン診療・服薬指導実証実験事業費＜福祉政策＞ 23,892千円**

大山地域においてオンライン診療・服薬指導の実証実験の実施

- ▶ **【新】被災者生活再建支援システム整備事業費＜防災危機管理＞ 10,081千円**

災害発生時に被災者の生活再建を迅速に支援するため、罹災証明書の発行や被災者台帳の作成等を行う被災者生活再建支援システムを導入

- ▶ **【拡】地下道・水門遠隔監視システム導入事業費＜道路河川管理(土木事務所建設)＞ 10,298千円**

地下道・水門遠隔監視システムを土木事務所管理の地下道(5か所)へも導入

- ▶ **【拡】河川水位監視システム構築事業費＜河川整備＞ 4,000千円**

河川の水位観測情報に加え、**雨量情報を新たに公開**

- ▶ **【新】道路構造物等管理体制強化・スマート化事業費＜道路構造保全対策＞ 900千円**

道路構造物等の維持管理業務に**ドローンを導入**し、橋梁等の点検や監視、災害時の状況把握に活用



ドローン活用イメージ

重点施策① コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進

(2) スマートシティの推進 【施策テーマ】③誇れるものがある暮らし

- ▶ 【新】野生動物自動検出AI活用事業費＜森林政策＞ 2,314千円

AIを活用したクマ等の自動検出・通報装置の導入

(2) スマートシティの推進 【施策テーマ】④心が豊かでワクワクできる暮らし

- ▶ 【新】観光マップDX事業費＜観光政策＞ 8,000千円

観光ガイドマップ等をデジタル化し、Web上のイラストマップとして公開

(2) スマートシティの推進 【施策テーマ】⑤子どもの笑顔があふれる暮らし

- ▶ 【新】ひとり親家庭スマート学習支援事業費＜こども福祉＞（部局主導）5,712千円

ひとり親等の高校生を対象にスマート機器を使用した学習支援を試行

- ▶ ICT活用推進事業費＜教育センター＞ 1,029千円

プログラミング教材「MESH」を追加整備 43→63台に増設

- ▶ 保護者連絡システム導入事業費＜教育センター＞ 1,628千円

新たな保護者連絡システムを本格運用し、アプリを利用した欠席連絡も可能となる



プログラミングの授業の様子

重点施策① コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進

(2) スマートシティの推進 【施策テーマ】⑦人と人のつながりがある暮らし

▶ 【拡】電子回覧板導入支援事業費＜市民生活相談＞ 6,653千円

町内会等の電子回覧板アプリの導入に対して助成(初期導入費6万円)



回覧板をスマートフォンで確認

(2) スマートシティの推進 【施策テーマ】⑧地域の魅力を分かちあい支えあえる暮らし

▶ 【新】スマート農業機械導入支援事業費＜農業水産＞ 8,000千円

農業用ドローン、後付け自動操舵システム、直進アシスト等の導入に対して助成(事業費の1/3、上限100万円)

▶ 【新】スマート水路普及支援事業費＜農村整備＞ 1,566千円

農業用水の水位の遠方監視に必要な水位計の設置に対し助成(県単、市単)



農業用ドローンによる防除作業

重点施策① コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進

(2) スマートシティの推進 【施策テーマ】⑨産学官民の共創が生まれる暮らし

▶ 【新】スマートシティ推進支援事業費＜スマートシティ推進＞ 22,351千円

産学官で構成する「**富山市スマートシティ推進プラットフォーム**」を設立

▶ 未来共創推進事業費＜スマートシティ推進＞ 17,330千円

「スケッチラボ」、「とやま未来共創会議」において、**オープンデータの活用**や**デジタル人材の参画**を促進



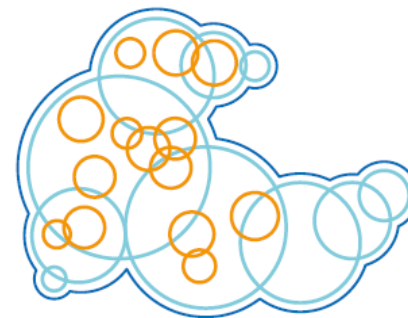
富山市スマートシティ推進プラットフォーム（イメージ）



とやま未来共創会議（会場：スケッチラボ）

スマートシティ推進ビジョン特別枠として、44事業を予算化
（事業費693,824千円、うち一般財源292,328千円）

まちの「しんか」
できる、ひろがる、デジタル



Smart City TOYAMA

重点施策② 新型コロナウイルス感染症対策と安全安心なまちづくりの推進

▶ 感染症事業費＜保健所＞ 90,412千円

PCR検査、感染者の入院医療費の公費負担

▶ 妊産婦総合対策事業費＜こども健康＞ 11,768千円

妊婦のPCR検査費用の助成や保健指導

▶ 【新】避難所等配置運営検討事業費＜防災危機管理＞（部局主導）1,331千円

有識者による検討会等により、避難所の配置や運営方法等を検討

▶ 【新】高齢者安全運転支援装置促進事業費＜生活安全交通＞（部局主導）2,748千円

高齢ドライバーに対し、安全運転支援装置の設置に対して助成（**設置費用の1/2、上限3.5万円**）

▶ 【拡】木造住宅耐震改修支援事業費＜建築指導＞ 17,768千円

危険なブロック塀の撤去や建替えに対して助成（**費用の2/3、上限 撤去のみ10万円 撤去・建替15万円**）

▶ 【新】日勤救急隊創設事業費＜消防＞（部局主導）4,841千円

9時から16時に活動する日勤救急隊の編成に必要な資機材の整備 **救急隊16→17隊に増**

重点施策③ ゼロカーボンシティの実現に向けた取組と産業基盤の強化

▶ 【新】企業等向け脱炭素化促進事業費＜環境政策＞ 2,000千円

企業・団体向けセミナーの開催やイベントへのブース出展

▶ 【拡】ゼロカーボン推進事業費＜環境政策＞ 81,777千円

エコタウン交流推進センターのZEB化改修

▶ 企業立地奨励事業費＜工業政策＞ 1,099,397千円

工場等を新設、増設、移設した企業に対して、投資額や新規雇用人数に応じて助成

▶ 【新】企業立地促進工業用地適地調査事業費＜工業政策＞ 5,000千円

新たな企業団地候補地の検討

▶ 【新】とやまチャレンジ創業応援補助事業費＜工業政策＞ 3,306千円

市内で新たに創業する者に対して事業の開始に要する費用の一部を助成（事業費の1/2、上限50万円）

▶ 【新】とやま輸出拡大活動支援事業費＜農政企画＞ 2,250千円

県と連携し、農林水産物等の輸出拡大に向けた取組を支援（事業費の3/4）

▶ 【新】有機農業取組拡大推進事業費＜農業水産＞ 10,000千円

水稻及びエゴマを中心に有機栽培を拡大する「（仮称）富山市有機農業実施計画」を策定



エコタウン交流推進センター

重点施策④ 地域を担うひとづくりと出産・子育て環境の充実

(1) 地域を担うひとづくり

- ▶ **【新】地域コミュニティ再構築支援事業費＜市民生活相談＞**（部局主導）2,000千円

町内会等が行う地域活動の活性化につながる事業を支援（事業費の2/3、上限50万円）

- ▶ **【新】不登校特例校設置検討事業費＜教育総務＞** 7,880千円

不登校特例校の設置検討のための調査研究

- ▶ **【新】イエナプラン的教育推進事業費＜学校教育＞** 7,953千円

イエナプラン教育の調査研究、フォーラムや研修会の開催



小学校での学習の様子

- ▶ **【拡】スクールソーシャルワーカー配置事業費＜学校教育＞** 14,848千円

いじめや不登校などの問題の改善のための支援を行うスクールソーシャルワーカー 11→12名に増員

- ▶ **【拡】部活動指導員配置事業費＜学校教育＞** 6,485千円

中学校の部活動に関して技術的な指導を行う部活動指導員 11→13名に増員

- ▶ **【新】部活動カウンセラー配置事業費＜学校教育＞** 690千円

ニーズに応じた適切な運動や栄養に関する指導、悩みへの助言を行う部活動カウンセラー 2校に試験配置

重点施策④ 地域を担うひとづくりと出産・子育て環境の充実

(2) 出産・子育て環境の充実

- ▶ **【新】子育て支援情報発信事業費＜こども支援＞** (部局主導) 2,134千円
市広報や市公式LINEを活用し、子育て支援の情報発信を一層強化
- ▶ **【拡】放課後児童健全育成事業運営事業費＜こども支援＞** 583,757千円
社会福祉法人等が開設している放課後児童クラブ 64→68クラブに増加
- ▶ **【拡】医療的ケア児保育事業費＜こども保育＞** 31,928千円
保育施設における医療的ケア児の受入体制を整える 3→6施設で受入
- ▶ **【新】多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業費＜こども健康＞** 37千円
多胎妊娠の妊婦に対して、通常の健診(14回)に加え、追加で受診する費用を助成 (上限5千円/回、5回)
- ▶ **【新】低所得者の妊婦に対する初回産科受診料支援事業費＜こども健康＞** 717千円
低所得者の妊婦に対して、初回の産科受診料を助成(上限1万円)
- ▶ **【拡】子育て支援事業費＜子育て支援センター＞** 158,234千円
子育て家庭にきめ細やかな支援を行う子育て支援センター 15→16か所に増設



子育て支援センターでの子育てセミナーの様子

重点施策⑤ 介護予防と歩くライフスタイルへの転換による健康寿命の延伸

▶ 【新】ヘルスケア推進事業費(大沢野・細入地域ウィンディ連携事業費)＜福祉政策＞ 941千円

大沢野・細入地域において、ウィンディと保健福祉センターが協働し、健康づくり活動を行う

▶ 【新】フレイル予防普及啓発推進事業費＜長寿福祉＞(部局主導) 4,000千円

フレイルチェックのパンフレットや、自宅等のできる体操動画を作成

▶ 【拡】高齢者の保健介護予防一体的実施事業費＜保険年金＞ 36,626千円

後期高齢者の保健事業を介護保険の地域支援事業や国民健康保険の保健事業と一体的に実施 4→7圏域

▶ 健康づくり推進事業費＜保健所＞ 7,859千円

次期富山市健康プランを策定

▶ 【拡】いきいきスポーツライフ事業費＜スポーツ健康＞ 13,188千円

年齢や経験などに関係なく楽しめるユニバーサルスポーツ(例:ボッチャ)の推進



ボッチャの競技風景

その他の主な事業
(総合計画の施策別)

TOYAMA CITY

I すべての人が輝き安心して暮らせるまち

- ▶ **【新】養育費関連手続き等サポート事業費 <こども福祉> 2,000千円**

養育費及び面会に関する取り決め等の周知、公正証書等作成に要する費用を助成(上限3万円)

- ▶ **【新】相談室等環境整備事業費 <教育総務> (部局主導) 5,000千円**

学校に行きづらい子ども等が学校内で安心して心を落ち着かせることができるよう相談室等の環境整備

II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち

- ▶ **【新】八尾地区買物困難者支援事業費 <八尾市民生活> (部局主導) 3,000千円**

食料品等の臨時販売所の設置等を支援

- ▶ **【新】「サステナブルアクション」開催事業費<環境政策> (部局主導) 10,600千円**

海洋ごみ排出抑制のため、川上から川下までのイベントを一体的に開催

- ▶ **割山森林公園天湖森整備事業費<農地林務> 502,639千円**

グランピング施設や大型遊具の整備等の再整備

- ▶ **【拡】景観まちづくり推進事業費<景観政策> 5,965千円**

「立山あおぐ特等席」の周知や、小学生対象の景観学習

- ▶ **【新】公園管理支援システム導入事業費<公園緑地> (部局主導) 3,380千円**

市民からの通報や公園の異状について、現場とリアルタイムに情報共有するためのシステム導入

Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち

- ▶ **【新】KENTO MORI×World Music Café事業費<文化国際> (部局主導) 5,000千円**

世界の音楽やダンスを鑑賞しながら国際色豊かな飲食を楽しめるイベントを開催

- ▶ **【新】1,000人のマイグラスプロジェクト事業費 <文化国際> 2,700千円**

市民1,000人による吹きガラス作品の制作及び中ホールにおいて作品展を開催

- ▶ **【拡】Street Pianoプロジェクト事業費 <文化国際> 3,392千円**

暮らしに身近な場所2箇所へ新規設置 4→6か所

- ▶ **【拡】Street Danceプロジェクト事業費 <文化国際> 8,500千円**

KENTO MORI氏による学校での出張授業、公開ワークショップの成果を披露するライブを中ホールで開催

- ▶ **【新】本庁舎展望塔フロア改修事業費<管財> (部局主導) 5,000千円**

展望塔から好天時に見える立山連峰等の眺望を映像化し、放映する

- ▶ **【新】牛乳消費拡大推進事業費<農業水産> (部局主導) 5,000千円**

8月と1月に公衆浴場で、牛乳の日(6月1日)に富山駅で市内産牛乳を無料配布

- ▶ **【新】すしのまち富山ブランド化事業費<観光政策> (部局主導) 5,000千円**

「富山市=すしのまち」のブランド化、情報発信

- ▶ **【新】北陸3都市連携強化事業費 <観光政策> 4,729千円**

金沢市、福井市と連携したPRイベントの開催

IV 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち

▶ シティプロモーション推進計画策定事業費 <広報> 9,832千円

シビックプライドの醸成も含めたシティプロモーションの今後の方針を策定

▶ 【新】地域ふれあい活動支援事業費<男女参画・市民協働> 1,157千円

町内会等が行う食堂開設による地域ふれあい活動を支援(上限20万円)

▶ 【新】地域づくり推進支援事業費<男女参画・市民協働> (部局主導) 590千円

婦中心ふれあい館事業実行委員会が行う地域づくり推進支援事業(イベント年3回)を支援

令和5年度に予定される主なトピックス

- ▶ 4/3 大沢野会館、大山会館 供用開始
- ▶ 4/7～9 第69回全日本チンドンコンクール(富山県民会館 外)
- ▶ 4/9(予定) 富山県議会議員選挙投開票
- ▶ 5/12～15 G7富山・金沢教育大臣会合
- ▶ 5/27～29 全日本プロ選手権自転車競技大会記念競輪
第70回全日本プロ選手権自転車競技大会(富山競輪場)
- ▶ 7/1 オーバード・ホール 中ホール開館 ※記念公演等は次ページ参照
- ▶ 7/18 プロ野球フレッシュオールスターゲーム2023(富山市民球場)
- ▶ 10/8 富山映像大賞2023(TOYAMAキラリ)
- ▶ 来春(予定) 北陸新幹線 敦賀開業



大沢野会館



大山会館



中ホール

オーバード・ホール／中ホール開館に伴う記念公演等

◆ 「開館記念式典・柿落とし公演」と「オープニング記念公演」

- ▶ 7月1日のオーバード・ホール/中ホールの開館日に、来賓を迎え「開館記念式典」を行うとともに、「柿落とし公演」を開催する。
- ▶ 「柿落とし公演」に加え、「オープニング記念公演」として、10月1日のホール貸館開始までの間、多様な舞台・客席配置が可能な中ホールの特徴を生かし、多彩な出演者とともに、様々なジャンルの公演を集中的に開催する。

◆ 「柿落とし公演」の内容

- ▶ 期 日・場 所: 令和5年7月1日(土) ・ オーバード・ホール/中ホール
- ▶ 出 演: 坂東玉三郎(歌舞伎俳優)、太鼓芸能集団 鼓童
- ▶ 演 目: 柿落とし公演 富山特別企画 坂東玉三郎×鼓童「アマテラス幻想」
富山特別バージョンの壮大な舞踊劇
- ▶ 市 民 招 待: 市民を無料招待する。(応募者多数の場合は抽選)
※ 応募方法等の詳細は「広報とやま」等で案内予定

◆ 「オープニング記念公演」の内容

- ▶ 具体的なラインナップは、現在、出演者等と調整中のため、後日、改めて発表予定

オーバード・ホール／中ホールの柿落し公演

